

# 巻頭特集 北区からはじめよう!

# 交通事故のない安全なまちづくり

今年1月の午前5時、北区内で交通事故が発生。歩行中だった60代の男性が亡くなりました。4月には大型自動二輪による死亡事故が起きています。1月から4月末まで、区内での人身事故は207件、238人以上の人が負傷しています。

愛知県は15年連続で交通事故死者数全国ワースト。この悲しい状況を変えるべく、北警察署では企業や学校などと協力して、さまざまな取り組みを進めています。

北区は交通安全に対する意識の高い人が多いエリアです。警察も各々が交通事故を減らすために取り組んでいます。夏休みを前に、家族でも交通安全について話し合ってください



愛知県北警察署交通課 白井英貴 警部補

## 交通事故の特徴を知り 意識を高くもつことが大切

「交通事故死亡事故の抑止―減少傾向の定着―。これが今年の愛知県警の最重要課題です」と声力をこめて話す、愛知県北警察署交通課の白井英貴警部補。署内に掲示されたポスターにも大きく表示され、課全体の士気を高めています。昨年、愛知県内で交通事故によって命を落とした方は、200人。減少傾向にあるものの、全国で15年も連続してワーストという不名誉が続いています。愛知県の交通安全スローガンは「ストップ・ザ交通事故」。高めようモラル守ろうルール」。県内の多くの場所で、黄色と青色でつくられたステッカーを目にする人は多いでしょう。そのほか、サブスローガンには、「ストップ・スロー・スマート」の頭文字から「交通安全スリーエス運

動」を実施。自動車や自転車の運転者が特に心掛けるべき運転行動を示しています。

愛知県全体の取り組みのほか、北署管内では地域の特徴に合わせた活動に積極的です。「区の中央を国道41号という大動脈が通り、区内外からの往来が非常に激しい地域です。北区で発生する交通事故発生状況を分析しても、41号沿いは非常に多いですね」と白井警部補。子どもたちを交通事故から守ろうと、区内小学校に出向いて交通安全教室を実施しています。4月10日は、名古屋市立杉村小学校での交通安全旗贈呈式へ5人の署員が参加。交通安全旗50本を手渡したあと、全学年児童にむけて旗の有効な使い方や基本的な交通ルールについて教育しました。続いて4月20日には名古屋城北ライオンズクラブと連携して、楠西小学校児童に交通安全教室を実施。ライオンズ



白井警部補の話を聞く1年生の児童。ヘルメットをかぶっていた場合といなかった場合の衝撃の違いを「豆腐」を使って分かりやすく説明しました



愛知県北警察署署長 塚本恭久 警視

「小学生など、子どもが安心して安全に学校に通えるよう、学校に出向いての交通安全教室は今後も続けていきます。地域でしっかりと子どもたちを守っていきましょう」



トラックを使って死角の実験を行いました。トラックの背後に子どもたちが集まっても、運転手はバックミラーでその姿を確認できません。危険性を児童に伝えました。また内輪差の実験も実際にトラックを走らせて説明することで危険性を伝えました

クラブから1年生にヘルメットが贈られると、実際に大型トラックや模擬横断歩道、信号を設置して「止まる、見る、手を上げる」といった実践的な安全行動を指導しました。地域の子どもたちが、登下校で活発に通行します。その際、悲惨な事故に遭わないために区の特徴をとらえた指導を繰り返します。

## 増え続ける高齢者事故 朝夕の自宅付近が最も危険

昨年、県内で発生した交通事故のうち高齢者の犠牲が過半数(110人)を占め、そのうち約7割は歩行中や自転車乗用中でした。65歳以上の人が自転車に乗る場合、ヘルメットの着用が義務づけられていることを知っていますか。名古屋市は平成29年4月、「名古屋市内自転車の安全で適正な利用の促進に関する」条例を施行。しかし、現在でも未着

用が散見される状況が続いています。今年3月、北署では、自転車ヘルメット着用を推進するため、自転車を利用する高齢者や自転車で介護に向かういきいき支援センター職員によって「自転車ヘルメット着用推進隊」を結成。着用を広く呼び掛けています。「区民のみなさんは、『マナー』と実際の『違反』の区別がつかない点もあります。自転車も一時停止をしないと罰則の対象です。交通ルールを改めて確認していただきたいです。また自転車保険にも加入してください」と白井警部補は言葉に力をこめます。

また、朝夕や夕方などの薄暗い時間帯に多くの方が亡くなるなど、「自動車から見えづらい」という条件によって、命を落とす場合があり「反射材は大きな役割を果たします」と、白井警部補はその力を説明。靴に貼るものや、タスキ型のもの

のなど、歩行者を目立たせる工夫がさまざまです。今年、岐阜信用金庫楠町支店と協力し、高齢の来店者に反射材の重要性を説明するとともにその場で靴や杖に反射材を貼付するなどの「高齢者ふれあいキャンペーン」を実施。自転車での来店者には「停止・確認」と書かれた反射ブレードを配り、交通事故防止に取り組んでいます。

「高齢者の事故、自転車の事故が非常に多いです。この現状を多くのところで広報し、気を付けていただきたいことをしっかりとアピールしていきます。事故の状況を知っているだけで防げる事故があります。昨年は県内で35人の方が自転車の事故で亡くなりました。交通事故は誰にとっても不幸なできごとです。1件でも減らせるよう、努力していきます」と意気込みました。

## 注意! こんな事故が多発しています!!

**左から** 進行してくる自動車と、横断中の歩行者との事故  
自動車と自転車の出合い頭の事故

### 多発! 二輪車の事故事例

- 右折×直進の事故**……二輪車は実際より速く、スピードが遅く感じられがち。直進も油断せず、右折車両の動きに注意しましょう
- 出合い頭の事故**……見通しの悪い交差点に進入する際は、一時停止または徐行をして左右の安全を確実に確認しましょう
- 単独事故**……ガードレールや縁石などに衝突する事故が多発しています。自身の運転技術を過信せず、安全に運転しましょう
- 追突事故**……加速しやすい二輪車は止まりにくい乗り物です。速度の出過ぎは、いざという時に急ブレーキでも回避できません

## 自転車のルールを知っていますか?

- 車道の通行ルール**  
車道は左側通行  
車道の右側を通行すると罰則:3カ月以下の懲役または5万円以下の罰金
- 歩道の通行ルール**  
歩道通行ルールを守る  
歩道の中央から車道寄りの部分や指定部分を通行しなかったり、徐行しないと罰則:2万円以下の罰金または料料
- 交差点の通行ルール**  
信号無視は悪質で危険!  
信号を無視すると罰則:3カ月以下の懲役または5万円以下の罰金。過失は10万円以下の罰金
- 歩行者の通行を妨げそうときは一時停止する**  
一時停止しないと罰則:2万円以下の罰金または料料
- 急な進路変更をしない**  
後方の車に急ブレーキや急ハンドルの操作をさせるような進路変更をすると罰則:5万円以下の罰金
- 必ず止まって安全確認**  
「止まれ」の標識があるのに一時停止しないで進行すると罰則:3カ月以下の懲役または5万円以下の罰金。過失は10万円以下の罰金
- 交差する広い道路を走っている自動車等の進行を妨害しない**  
進行妨害すると罰則:3カ月以下の懲役または5万円以下の罰金

信号が青のうちに横断歩道を渡り切れると思っても、実際には歩くスピードが間に合わず渡り切れないなど、高齢者のみなさんには体力的な要因から起こる交通事故の心配もあります。自宅から50メートル以内での事故が約半数もいるなど、近所でも安全確認は重要。安心して歩かないよう、交通安全に対する意識を持ち続けましょう

歩く人  
自転車に乗る人  
左から来る車と衝突  
ライトが点く頃に多発  
近所で油断

## 高齢者事故の特徴

## 運転経歴証明書等の提示で特典付与制度を受けることができます

愛知県警では高齢運転者が運転免許を自主返納しやすい環境を整えるため、運転経歴証明書等の所有者に特典付与制度の拡大を推進。北署では区内企業と連携し特典の充実を図っています

- 1 制度の概要** 特典付与制度に協力する店舗(高齢者交通安全サポーター)において、運転経歴証明書等を提示することで各種優遇措置を受けられる
- 2 開始時期** 平成24年6月から
- 3 北区内特典付与制度協力店** イオンリテール(株)、報徳湯、萩の湯、庄内温泉 喜多の湯、オートプラザラビット 名古屋北店、株式会社カーチス 名古屋北店、サイクルジョイ 黒川店、サイクルジョイ 名古屋北店、メガネブラザ 黒川店、第一交通(株)、三ツ輪タクシー(株)、名古屋市北区商店街連合会、(株)スギ薬局、宅配クックワン・ツウ・スリー、ヨシケイ愛知、スガキヤ、株式会社甲羅グループ、白洋舎、メガネの愛眼、スキセニアカー、トヨタすまいるライフ(株)、セキセイハイム中部(株)、(株)ニッショ、葬儀会館ティア、平安閣グループ ※平成30年3月6日現在



愛知県北警察署  
名古屋市北区田幡2-15-18  
TEL 052-981-0110